

# 市議会だより

第134号



「地球防衛軍日田木(もく)レンジャー」のみなさん

## もくじ

- 第4回定例会で審議した議案とその結果など … P 2～P 4
- 市政に反映、皆さんの声 (一般質問) … P 5～P 13
- 各委員会の議案等の審査結果 … P 14・P 15
- 議会の動き など … P 16・P 17
- インタビュー、編集後記 … P 18



# 令和2年 第4回(12月)定例会 12/1~12/21 21日間

本定例会では、条例の制定や一部改正、令和2年度一般会計補正予算など、25件の議案について審査を行い、次のとおり決定しました。

## 本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第82号	日田市学校給食費条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第83号	日田市公園条例の一部改正について	//
議案第84号	財産の取得について	//
議案第85号	日田市多目的交流館の指定管理者の指定について	//
議案第86号	日田市立認定こども園の指定管理者の指定について	//
議案第87号	日田市立小規模保育園の指定管理者の指定について	//
議案第88号	日田市高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	//
議案第89号	日田市木材加工施設の指定管理者の指定について	//
議案第90号	日田市林業生産活動施設の指定管理者の指定について	//
議案第91号	日田市公園の指定管理者の指定について	//
議案第92号	隈まちづくりセンターの指定管理者の指定について	//
議案第93号	島内休憩所の指定管理者の指定について	//
議案第94号	日田市公民館の指定管理者の指定について	//
議案第95号	日田市農村環境改善センターの指定管理者の指定について	//
議案第96号	林業センターの指定管理者の指定について	//
議案第97号	日田市中津江ホールの指定管理者の指定について	//
議案第98号	日田市大山文化センターの指定管理者の指定について	//
議案第99号	令和2年度日田市一般会計補正予算(第8号)	修正可決(多数)
議案第100号	令和2年度日田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第101号	令和2年度日田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	//
議案第102号	令和2年度日田市水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第103号	令和2年度日田市一般会計補正予算(第9号)	//
認定第1号	令和元年度日田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(多数)
認定第2号	令和元年度日田市公営企業会計決算の認定について	認定(全会一致)
請願第5号	気候変動に対する非常事態宣言を求める請願	採択(全会一致)

## 令和2年 第4回定例会 賛否の状況

議案番号	議決結果	賛否※2		会派名、議員名及び賛否の別																			
		賛成	反対	市政クラブ						新世ひた				市民クラブ			日本共産党		公明党				
				安達	坂本	財津	岩見	梅原	佐藤	原田	宮崎	高倉	飯田	石橋	居川	三苫	中野	溝口	井上	梶原	中島	大谷	日隈
議案第99号	委員会修正案※1	可決	18	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員会修正案を除く	可決	20	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号		可決	18	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1 議案第99号の委員会修正案とは、総務環境委員会から議案第99号のうち本庁舎管理費の1階フロア階段撤去工事費について減額を求める修正案が提出されたもの。

※2 「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)、「欠」は欠席を表します。

議長(石橋邦彦)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。



## 賛否の主な討論の内容

### ■議案第99号

#### (委員会修正案)

総務環境委員会から、市役所1階フロア階段撤去工事費924万円を減額する修正案が提出され、種々論議した結果、修正案を本会議に提出した。

#### (賛成討論)

1階フロアの階段を撤去し、市民課前の待合スペースを広げることは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として効果があり、今、考えられる賢明な選択である。避難経路として階段は必要だという意見があったが、日田玖珠広域消防組合への確認では、火災でも地震でも1階フロア階段に避難誘導することはないとのことである。市が行ったパブリックコメントでの階段撤去に賛成する市民の意見の多くは、キッズスペース設置など新型コロナ感染防止と関係ないものが多いと指摘する意見もあったが、新型コロナの感染拡大が収束し、いつもの生活を取り戻した後の市役所の利用を考えた貴重な市民の声である。

#### (反対討論)

年度末の窓口混雑期間の密集防止対策や感染防止対策として、市では各種証明書を発行する複合機の設置や窓口業務改善システムの導入も予定している。また、全国の自治体の中には、先進的な感染防止対策に取り組んでいる事例もあることから、階段を撤去しなければ感染拡大を防げないというものではないと考える。9月定例会に、突如として出てきた階段撤去について市民からも戸惑いの声があり、今回のパブリックコメントの結果などからも市民の理解は得られていない。

#### (反対討論)

議会から階段を撤去せずに対応できる具体的な代替案を提案しても、執行部からは踏み込んだ答弁がなく、様々な観点から検討が行われた結果としての再提案とは判断できず、市民課前

の混雑を回避する対策として、階段撤去の必要はないと改めて判断した。また、市民、職員の意見を聞く姿勢を示しているが、市長が階段撤去を再提案すると公言した後に、その他の方策を職員が協議できる余地があるのか、そして、パブリックコメントについても、対立する考え方に賛否を問う住民投票的な手続と混同されるタイミングで行うものではなく、9月定例会での議案提出前に行うべきであった。

#### (反対討論)

9月定例会以降も階段撤去ありきで検討が進められているのではないかと総務環境委員会の指摘に対して、その調査・検討が正しく行われたのか。例年、3月から4月の2か月間は市民課前が来庁者で混雑することがあるが、その期間でも限られた日や時間帯で混雑している。このような状況であれば、1階フロアの4か所の出入口に自動手指消毒器やサーモグラフィーを設置し、混雑が予想される限られた期間に職員を配置し、検温結果により、来庁目的の聞き取りや入場制限などを行えば、924万円の費用をかけて階段を撤去し、待合スペースの確保を行わなくても感染予防対策を取れる。

※採決の結果、多数をもって委員会修正案が可決された。

### ■認定第1号

#### (反対討論)

部落解放同盟日田市連絡協議会に支払われた団体補助金から、資料購入費として、自らの団体が発行する新聞と雑誌の購入代金を支出しているが、補助金から支出できることは、補助金の適正化に関するガイドラインのどこにも書かれていない。市の団体補助金を受けている団体で上部団体が発行する新聞、雑誌を補助金で購入している例はほかに確認できていない。平成30年度分の決算審査においても指摘したが、令和元年度においても同様の支出を行っていることは、看過できない税金の使い方である。



# 令和元年度 決算の概要

9月定例会で付託された令和元年度一般会計決算認定のほか、特別会計、公営企業会計について、10月に決算審査特別委員会で審査をしました。

今定例会で決算審査特別委員長から審査の内容を報告し、採決を行った結果、「認定」となりましたので、その概要をお知らせします。

使われたお金（一般会計歳出決算額）  
**397億5,139万8千円**

特別会計歳出決算額 176億9,602万3千円（10会計分）

## ●普通会計における財政分析の状況

区 分	平成30年度 指数等	令和元年度	
		指数等	順位
財政力指数	0.403	0.406	7位
経常収支比率	94.9%	95.3%	4位
実質公債費比率	4.7%	4.6%	3位

※普通会計とは、一般会計と特別会計の一部を合わせたものです。

※順位は、県下14市中です。

## ●審査日程

10/19(月)：全体会  
・総括質疑

10/19(月)～23(金)：分科会  
・実際の審査

11/2(月)：全体会  
・分科会長報告  
・質疑  
・討論  
・委員会としての採決

## 【財政力指数】

財政運営の自主性の大きさを表す指標で、指数が大きいほど財源に余裕があるとされます。前年度と比較して0.003ポイント改善しています。

## 【経常収支比率】

毎年決まって入るお金（市税など）で、毎年決まって必要な経費（人件費など）をどの程度賄えるかを示す指標で、低いほど財政構造が弾力性に富んでいるとされます。前年度と比較して0.4ポイント悪化し、依然高い水準にあることから、財政構造の硬直化が進んでいるとみられます。

## 【実質公債費比率】

借入金（地方債）の返済額等の財政規模に占める割合です。25%以上になると早期健全化団体、35%以上になると財政再生団体となります。比率は前年度と比較して0.1ポイント改善しています。

## ●水道・下水道事業

水道事業	執行額
収益的収入	9億4,933万8千円
収益的支出	8億3,357万1千円
資本的収入	1億2,900万3千円
資本的支出	4億156万6千円

下水道事業	執行額
収益的収入	18億5,536万1千円
収益的支出	18億3,058万3千円
資本的収入	9億623万1千円
資本的支出	13億1,899万6千円

※決算額の詳細は、広報ひた令和2年12月1日号（8～11ページ）に掲載されていますので、そちらを参照してください。



# 市政に反映 皆さんの声



令和2年第4回定例会では、12月8日から10日の3日間にわたり、市政に関する一般質問が行われ、16人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

## 【一般質問】

児童生徒の学力の伸びに着目した学力調査を提案したい！



新世ひた  
中野 哲朗 議員

**質問** 昨今、学力の伸びに着目した新形式の学力向上調査が注目を浴びており、導入する自治体が徐々に拡大している。この取組について、教育長の所見を伺う。

**教育長** 学力の定着状況の経過を観察することのみならず、個人の学力の伸びを測るということとは、大変重要なことであると認識をしている。

**質問** 学力の伸びを実感することによる児童生徒の学習意欲の向上、伸びの把握により教職員の指導改善が図りやすいという効果が期待できる。日田市においても、導入の検討を提案したいが、教育長の考えを伺う。

**教育長** 今後、タブレットの導入等で授業方法や子どもたちの

学習方法も随分変わると認識している。他市の事例等も参考にしながら、目的に応じた適切な学力調査の方法について、調査や研究を進めたい。

**質問** この他、市役所1階フロア階段撤去について、9月定例会で減額修正された事業が再提案されたことを、疑問視する立場から質問した。



## ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。

12月定例会の会議録は、3月上旬から閲覧することができます。





【一般質問】

歴史文化遺産の保存と活用について



市政クラブ 高倉 貴子 議員

**質問** 文化財保護法改正を受け、今後の文化財保存活用地域計画策定に向けた方針を伺う。

**教育次長** 県の大綱を勘案し、令和5年度の計画策定を目指して、来年度より着手する予定である。

**質問** 地域計画は、これまでのトップダウン型の文化財行政ではなく、ボトムアップが大切だと考える。どのように市民の参画を促すのか伺う。

**教育次長** 広報やホームページで情報発信を行う。まずは、文化財を地域の皆さんが知るところから始め、保存・継承につなげていく。協議会も設置予定である。

**質問** 地域計画には文化財の専門知識に加えマネジメントも必

要だと考えるが、人材育成をどのように進めるのか伺う。

**教育次長** マネジメント研修など、職員の能力向上に努めている。

**質問** 法改正により、都市計画や観光、商工労政と一緒に、まちづくりと文化遺産を担当する課の創設も可能となった。今後の予定を伺う。

**教育次長** 計画策定に向け、各課横断的に連携しながら取り組んでいく。



豆田の町並み

【一般質問】

ウッドコンビナートの現状と成果について



市政クラブ 原田 裕文 議員

**質問** ウッドコンビナートに対する認識を伺う。

**市長** 全区画入団までに約20年を要し、多額の費用負担を生じたことは、大規模企業団地開発における大きなリスクとして教訓を得ている。

**質問** ウッドコンビナートは多くの雇用を創出し、日田市の産業振興に貢献していると考えますが、そこから生み出される域内総生産や税収の規模を伺う。

**部長** 域内総生産は公表されたものはなく、市税については守秘義務等で答弁できない。

**質問** 日田市に工場適地は何か所あるか伺う。

**部長** 日田市には、進出企業に対して即座に紹介できる工場適地はない。

**質問** ウッドコンビナートの第2期計画は中止ではなく凍結としていれば、企業誘致の話が出たときに機敏に工場適地の対応ができたのではないか。

**市長** 時代的に、地方に企業が進出する状況であれば考えたかもしれないが、あの時点では、凍結して延々に延ばすという無責任な判断はできなかった。



ウッドコンビナート入口の案内板



【一般質問】

子宮頸がんワクチンの  
早期個別通知を！



新世ひた  
居川 太城 議員

**質問** 日田市における子宮頸がんワクチンの接種率と接種、非接種による課題をどう捉えているのか伺う。

**部長** 市内の子宮頸がんワクチンの接種率は、平成29年度から3か年の平均が0・43%で、今年度は12月現在で2・88%である。ワクチン接種はがんを防ぐことが期待できるが、接種後に接種部分の痛みや腫れ、赤みなどが起こることがあり、まれに重い症状となることもある。

**質問** 市ホームページに掲載している「積極的に勧奨を控える」とは何を指すのか。また、これに反した場合は、国、県から指導やペナルティがあるのか伺う。

**部長** ワクチン接種をしてはい

けないということではなく、個別に接種を促すことは差し控えるとの意味である。また、反した場合でも国、県からの指導やペナルティは無い。

**質問** 早い時期での保護者及び当事者への通知と周知が必要ではないか。

**部長** 今後は中学1年生に随時、個別に情報を出すことを考える。



【一般質問】

治水対策が復興のカギ



日本共産党  
日隈 知重 議員

**質問** 天ヶ瀬温泉街の住宅再建の状況を伺う。

**部長** 住宅の被害の程度に応じて支給される基礎支援金の申請件数は75件。住宅の再建状況に応じて支給される加算支援金は、申請済みが19件。住宅再建には大きな決断を伴うことから、申請が少ないと思われる。

**質問** なりわい再建補助金の申請状況を伺う。

**部長** 天ヶ瀬温泉街の旅館や店舗などの被害件数は53件で、被害額は約13億円。このうち、なりわい再建補助金を申請済みは9件、これからの申請は12件。申請が少ない原因は、事業再建の検討や、復旧経費の見積書作成に時間を要していることなどが挙げられる。

**質問** 珍珠川流域の中長期的な治水対策について、どのように考えているか。

**部長** 河川改修のみでは浸水対策に限界があり、上流域からの流出量を抑える対策の検討も必要である。昨年11月、珍珠、九重両町長とともに知事に対し、抜本的な治水対策に取り組んでいただくよう要望した。

○天ヶ瀬温泉街（天瀬地区）の復旧状況

被災者住宅再建支援金の申請状況

	申請件数	内訳			
		全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水
基礎支援金	75件	18件	16件	26件	15件
加算支援金	19件（建設購入1件、補修18件）				

なりわい再建補助金の申請状況

被災件数	内訳		
	申請済み	申請予定	検討中または廃業予定
53件	9件	12件	32件

被災家屋解体・撤去支援事業の申請状況

相談件数	うち		市外在住で対象外
	現地立会い	申請済み	
45件	26件	3件	10件

※すべて11月末現在の申請状況



【一般質問】

地球温暖化防止のためには  
更なる取組が必要



市政クラブ  
財津 幹雄 議員

**質問** 菅総理が2050年まで

に温室効果ガス実質ゼロを目指  
すことを表明した。自治体など  
に課す目標値はこれからなる  
うがどのような取組が必要か。

**部長** 本市は国際規格の環境マ  
ネジメントISO14001の  
認証取得やゴミの16分別でリサ  
イクル化を進め、バイオマス資  
源化センターでの豚ぶん尿や生  
ゴミからのメタンガスによる発  
電など、他市に先駆けて取り組  
んできた。平成27年に策定した  
第2次環境基本計画においては、  
2030年までに2013年比  
で26%の温室効果ガス排出抑制  
を目指す更なる施策を民間と連  
携して実行する。

負うところであるが、小中学校

での温暖化防止に向けての環境  
教育はどのようにされているか。

**教育長** 6年生の理科、社会で  
温暖化の原因、世界の温暖化防  
止に向けた動きなどを、また、  
中学校では健康に与える影響や  
経済活動が温暖化に与える影響  
などを学習している。

STOP!温暖化



【一般質問】

日田市空家等対策計画  
について伺う



市政クラブ  
宮崎 陽治 議員

**質問** 空き家の件数と推移につ

いて伺う。

**部長** 令和元年11月1日時点で  
1136件であり、平成29年時  
点の1173件と比較して減少  
している。

**質問** 空き家バンクの登録件数  
と成約件数を伺う。

**部長** 平成21年から本年11月ま  
で、延べ274件の登録、うち  
118件が成約している。

**質問** 独居老人世帯など、将来、  
空き家化する恐れがある世帯へ  
の予防の取組が重要であると考え  
るが、市の取組について伺う。  
**部長** 地域包括支援センターが  
高齢者への様々な支援を行うた  
めの相談窓口となっているが、  
空き家化の予防に特化した取組  
は行っていない。空き家バンク

への登録などを案内している。

**質問** 空き家バンクなどの流通  
利用促進に重点を置いているよ  
うに思うが、空き家予備軍に対  
する対策も大事ではないかと考  
えるがどうか。

**部長** 地域包括支援センターで  
実施する講話等にて、今後の自  
宅の在り方を考えるようなもの  
を取り入れていきたい。





【一般質問】

要配慮者等の福祉避難所への直接避難を可能に！



市民クラブ 中島 章二 議員

質問 全介助が必要な方等の、福祉避難所への直接避難について伺う。

部長 国でも福祉避難所等への直接避難の可能性が検討されており、ガイドラインの改定が行われると聞いている。その際の対応に向けて、今後、福祉避難所への避難方法については関係機関や団体などと準備を進めて行きたいと考えている。

質問 要配慮者の最善な避難方法として、どのような方向性での避難を促すのか伺う。

市長 現在、避難先の判断や避難行動は、ケアマネジャー等に協力していただいている。その点から進めていく。

質問 適正な行政運営上、市役所職員に不足している職種はな

いのか伺う。

部長 今の状況は、災害発生後の災害査定などに対応する、土木技術職員が不足している。

質問 部署によっては時間外勤務の偏りがあるが、対応策について伺う。

部長 管理職の判断による係間での異動で人数を増やすことや、業務分担、やり方を見直すことで時間外勤務を減らす手法をとっている。

允避難場所



【一般質問】

伝統的な日田市の祭りについて



市政クラブ 岩見 泉哉 議員

質問 地域で行う「くにち」などの、伝統ある祭りの灯を消さないための施策を伺う。

教育次長 用具や継承活動経費の一部に対して補助を行っている。

質問 観客の招致にも力を入れるべきではないか。

教育次長 策定予定の文化財保存活用地域計画の中で、全体的なことを考えて進めていきたい。

質問 子どもの虐待について日田市での平成31年度の相談件数87人のうち、解決数は何件か。

部長 事案によるが、1度の対応で解決するようなものではないため、最終等の数字はない。

質問 学校における先生の生徒に対する性的暴力は、子どもの将来を考えると表に出にくい問

題である。どこに注意して見守っているか。

教育次長 教職員に対する研修もあるが、児童生徒に対しても発達に応じて、内容の理解や対応力を身に付けさせるようしている。

質問 日田市では事案はあるか。

教育次長 性的暴力の事案はない。

質問 豪雨災害被災者の医療費免除の期限延長はないのか。

部長 今のところ令和2年12月31日までであるが、1月以降分も対象になると聞いている。





【一般質問】

行財政運営について



市政クラブ  
佐藤 功 議員

**質問** 来年度当初予算はどの程度の規模を設定しているのか。

**部長** 災害復旧費用の増などで、今年度当初予算約376億円を上回るものと考えている。

**質問** 市民税・固定資産税は、どの程度と見込んでいるか。

**部長** とともに、今年度比で約11%の減、金額にして合計7億1千万円の減を見込んでいる。

**質問** 来年度は、感染拡大防止に係る予算をどう考えているか。

**部長** 状況に応じ柔軟に対応することを前提としている。

**質問** 第5次日田市行政改革大綱第2期実行プランに基づき、市長のリーダーシップの下で事務業の見直しに取り組む時期ではないか。

**市長** 行政がやるべき仕事を絞

り込む時代が来た。大きな課題として進めたい。

市役所本庁舎1階階段撤去

**質問** 税務課前の空間を臨時的に活用することはどう考えるか。

**市長** 一つの道理だと。議員の意見として伺っておく。

**質問** 見通しが悪い、暗い、イベントで活用できればという意見については、展示物など現在のレイアウトを考え直すことで対応できるのではないか。

**市長** 今初めて説明を受けた。一つの考え方とは感じる。



本庁舎1階フロア

【一般質問】

フレイル予防の取組を推進すべきでは



公明党  
坂本 茂 議員

**質問** 地域介護予防活動支援事業の課題と、今後の取組を伺う。

**部長** 生きがいサロン事業では体を使う活動や運動が不足している。心身機能の維持向上に向けた取組と、疾病予防や重度化防止に配慮し、事業内容の充実

に努める。週1通いの場づくりは、目標とする自治会での会場数に達していない。地域住民に

対して広く周知を行い、話し合いの場を持ちながら、事業の必要性を理解していただく。

**質問** 生活機能の維持向上を図るために、フレイル予防の取組を推進してはどうか。

**部長** フレイル予防は非常に重要であり、今後は予防に役立つ講習会などができればと思う。

**質問** 養豚場の臭気については、

今後どのような対策を考えているか。

**部長** 具体的な対策が見い出せていない状況である。今後は、悪臭の低減に向けて、畜産施設の臭気調査を行う。

**質問** 市独自の飼育管理指針を作成してはどうか。

**部長** まずは畜産環境の専門機関に調査を依頼して、具体的な対応をしていきたい。





【一般質問】

7月豪雨災害の復旧・復興の取組と進捗状況は？



市政クラブ 安達 明成 議員

質問 7月豪雨災害の復旧・復興推進計画の取組状況を伺う。

部長 特に被害が大きかった天瀬、中津江、上津江地区で、意見交換会、被災者アンケートを実施した。3地区協議体からの意見と併せて各分野の復旧・復興に向けた施策や、その方針をまとめた令和2年7月豪雨災害日田市復旧・復興推進計画案について、パブリックコメントで市民の意見を聴き、令和3年2月下旬を目途に計画を策定する予定である。

質問 天ヶ瀬温泉街での取組内容を伺う。

部長 10月1日付で天ヶ瀬振興局に担当職員を配置し、地域住民の不安解消や復旧・復興に向けた取組の推進を図っている。

質問 玖珠川の県河川整備計画策定期と流域治水を伺う。

部長 国、県、流域市町と連携を取りながら、令和4年3月策定に向けて進めていく。

市長 天ヶ瀬地区の河川改修のみでは対応できない。流域治水として、玖珠、九重と共に足並みをそろえて進めていく。

質問 この他、防災士の活動、市道の草刈維持管理について質問した。



天ヶ瀬温泉街を流れる玖珠川

議会をご覧になりませんか

市議会は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆さんのお越しをお待ちしています。





【一般質問】

森林経営管理制度と  
森林環境譲与税の目的は



新世 三苦 誠 議員

質問 森林経営管理制度とこれに基づく市の行う業務を伺う。

部長 制度の趣旨は、森林の経営管理について所有者の責務を明確にすることとし、また、森林所有者が経営管理をできない森林については、市町村自らが経営管理を行うことで林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図ることを目的とする。

質問 森林環境譲与税の活用策について伺う。

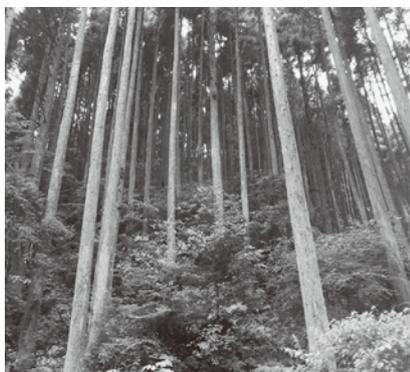
部長 譲与税は、パリ協定における温室効果ガス排出削減目標の達成や、森林の土砂崩れ等災害防止対策を行うため、森林整備等に必要な地方財源を確保する目的でつくられている。活用策としては、手入れ不足の森林整備を行うことを目的に、保育

伐、下刈りなどの補助を行う。

地区公民館と住民自治組織の連携・一元化

質問 公民館と自治組織の連携・一元化の検討状況を伺う。

教育次長 連携や一元化など、地区での組織（公民館）の在り方について日田市公民館運営事業団との間で課題を共有し、次年度以降の取組について協議する。



災害に強い森づくり

【一般質問】

コロナ禍における健康寿命  
延伸のための取組の推進・  
拡充を求める！



市民クラブ 梶原 信幸 議員

質問 本市のお達人年齢を伺う。

部長 平成26年から5年間の平均お達人年齢は、男性78・76歳、女性83・54歳となっている。

質問 コロナ禍における介護予防事業の取組について伺う。

部長 事業を再開した6月以降、ひた健康運動リーダーが行う健康タオル体操の動画をKCVや水郷テレビで放映し、自宅で介護予防に取り組めるよう周知・啓発を行ってきた。今後も、活動前の体温測定や活動中のマスクの着用、小まめな換気や3密回避などの予防対策を行いながら体力測定の実施や精神面への支援を行う。

質問 健康活動応援事業に対する評価と今後の方向性を尋ねる。

部長 平成28年度の事業開始か

ら、登録者数の平均は年間約1300人であり、目標の1500人には到達していない。一方で、登録者の3割は4年間継続しての登録者であり、運動習慣の定着には繋がっている。また、約7割が65歳以上であることから、今後は青壮年期の方に運動習慣が定着するよう、新たな事業の展開が必要と考えている。



コロナ対策でマスク着用



【一般質問】

グリーンスローモビリティ  
導入について



市政クラブ  
梅原 竜也 議員

質問 大鶴・夜明地区における

新たな公共交通機関として、車を運転しない高齢者の移動手段を確保するため、小型電気自動車、グリーンスローモビリティの運行実験を10月に約2週間実施したが、他の地域においても実証実験を行うのか。また、今後の事業の進め方を伺う。

部長 今のところは、大鶴、夜明のみで、ほかでは考えていない。今後は、地域住民と協議し、運行経費等も考慮した上で、導入に向けた調整を行いたいと考えている。

質問 市のネーミングライツの状況を伺う。

部長 ネーミングライツによる収入は、椿ヶ鼻が年間5万円、ホームページバナー広告は、年

間6万6千円である。

質問 2年前、同じ質問をしたが全く変わっていない。施設の維持管理を担当する部署が各々企業に交渉に行くのではなく、取りまとめの部署を決めたらどうか。

部長 広告の募集は各々でやってきたので、議員の提案を検討したいと思う。



グリーンスローモビリティの実証実験

【一般質問】

医療、介護、福祉等の施設  
で定期的なPCR検査を



日本共産党  
大谷 敏彰 議員

質問 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのPCR検査

について、市内の医療、介護、福祉施設などでの定期的な社会的検査の実施を市はどう考えているか伺う。

部長 発熱等の症状がなくても、定期的なPCR検査は感染防止に有効であることは認識している。日田市ではすぐに検査が必要でないもの、ここ数日の感染状況から新規陽性者増加も想定されるので、感染防止の観点から県と連携し対応する。

質問 花月川河川改修に伴う内水氾濫対策の進捗状況を伺う。

局長 国と道路の高さや樋管・樋門の大きさ等、形状の詳細な詰めをしている。今年度中に完成の予定。これを踏まえて来年

度以降に正確な浸水シミュレーションを行いたい。

質問 来年度からの第8期介護保険料の負担軽減に基金2億6千万円を活用してはどうか。また特別養護老人ホーム等の施設整備について伺う。

部長 基金を活用すれば負担軽減となるが、今後、介護保険料や施設整備についても策定委員会の中で審議していく。





報告

各委員会の  
議案等の審査結果

● 総務環境委員会 ●

市役所1階フロア階段  
撤去工事費を再び否決

令和2年度一般会計補正予算（第8号）のうち1階フロア階段撤去工事費924万円の減額を含め、歳入歳出それぞれ515億5079万7千円とする修正案を可決しました。

● 歳入の主なもの

令和2年7月豪雨災害復旧事業に対する国・県支出金の増額や、不足する一般財源所要額を財政調整基金からの繰入により措置するものです。

● 1階フロア階段撤去工事費

この事業は、先の9月定例会で提案され、賛成多数により減額修正を行った内容を再提案されたものです。

審査では、「新たな事務や対応

が増えており、利用の少ない階段を撤去し、待合スペースを確保することは十分効果がある」

「撤去費用は、ほかの予算と比べて高いわけではなく、十分に検討されたものである」とする賛成意見や、「多角的多面的な対応を施すことにより、階段を撤去しなくても繁忙期を乗り切ることができる」「現状の中で知恵と工夫を出し、市民と共に感染防止に努めることが費用対効果の面でも有効な策であり、感染症対策としての階段撤去は必要ない」「パブリックコメントや反対署名などから、市民の理解を得られる状況ではない」などの反対意見が出されました。以上のような観点から種々論議した結果、階段撤去工事費の924万円の減額修正を行うことに決定しました。



● 教育福祉委員会 ●

4月から実施される小中学校の給食費の公会計化の条例制定

● 日田市学校給食費条例の制定  
本条例は、小中学校の給食費の公会計化及び給食費の口座振替による納付を可能とするためのものです。

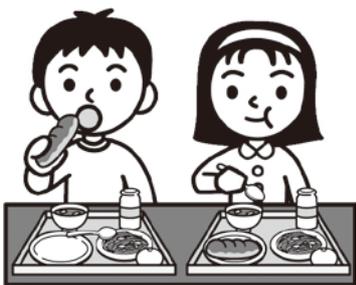
公会計化は、今まで学校給食運営協議会で管理していた給食費を、歳入（納付される給食費）、歳出（給食の提供に必要な経費）ともに、市の予算に計上することで、管理上の透明性を向上させるものです。また、口座振替については、市内金融機関11行から選択し振替を実施できることから、保護者の利便性向上や徴収事務を行っていた教職員等の負担軽減が図られます。

審査では、保護者等の負担軽減や利便性の向上に繋がること

下を懸念する意見がありました。合せて所管課では、未納、滞納への対応など、新たな負担が想定されるため適切な対策をとるよう要望しました。

● 新型コロナウイルス感染症に対応するための補正予算

補正予算の審査では、新型コロナウイルス感染症拡大防止へ対応するために、新たに必要となった消耗品費や備品費を増額する一方、感染症拡大により予定していたイベントが実施できず、不用となった経費を減額する補正の審査を行いました。消耗品や備品の購入については、状況に応じ、適切に対応できるように要望しました。





●産業建設委員会●

農林・土木関連災害復旧  
経費を約18億円計上

●令和2年7月豪雨に係る災害  
復旧事業全般

災害復旧費の農林、土木関連事業では、災害査定が終了したことにより復旧費用として約18億円が計上されました。事業実施においては、国、県、事業者、関係する地元住民とで連携し、早期の復旧となるよう要望しました。

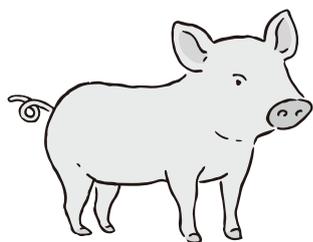
●日田式GOTOトラベルキャンペーン事業（新規 1億円）

この事業は、国のGOTOトラベル終了後も継続的に域外からの消費を獲得することを目的に、プレミアム付き電子商品券の販売や電子宿泊券を付与するものです。事業実施に当たっては、いまだ新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない状況で事務作業を進めることか

ら、日田市のPRと「ひたPaY」によるキャッシュレスの推進及び観光需要の喚起における事業効果を期待するものです。

●畜産施設環境対策事業  
（新規 135万1千円）

この事業は、山田原及び周辺地域の臭気低減に向けて、畜産環境関連の専門機関に調査を委託し、具体的な対策の検討を行うものです。この臭気問題は、発生から2年近く経過した現在においても、その解決の糸口が見出せないことから、本事業での調査結果を踏まえた対策案がより実効性のある、また、地域住民の安心につながるものとなるよう要望しました。



令和3年第1回(3月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

3月 1日(月)	本会議(議案説明)
8日(月)	本会議(代表質問)
9日(火)	} 本会議(一般質問)
10日(水)	
12日(金)	本会議(議案質疑)
15日(月)	委員会(2年度分)
16日(火)	本会議( // )
17日(水)	} 委員会(3年度分)
~	
19日(金)	
22日(月)	} 本会議( // )
25日(木)	



本会議のテレビ中継

一般質問は、水郷TV(市情報センター)及びKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。





## 議会の動き

### 議員相互間の自由討議を 実施

この取組は、様々な課題について議論し、今後の議会活動における条例提案や政策提言の能力を高めることを目的とするもので、令和2年は定例会中の6月18日(木)と、12月11日(金)に実施しました。

#### ■6月の議題

- ①「コロナ禍 チャットワークを使ってリモートワーク」
- ②「通年議会の導入の検討」
- ③「新型コロナウイルス等感染症発生時の議会の対応」

#### ■12月の議題

- ①「災害時の議会・議員の役割を考える」
  - ②「議会活動のフェイスブックによる情報発信について」
- それぞれの議題について提案議員から意見を発表・提起し、その提起に基づき、各議員間で

自由に発言しました。提起された議題は、今後の市議会の取組において大きな意味を持つものであり、大変有意義なものとなりました。



### “水”とともに生きる 水資源対策 議員連盟研修

本市議会では、本市の水資源を生活に欠かせない貴重な市民共有の財産として捉え、あらゆる角度からの総合的な調査研究

に努めることを目的として議員連盟を設立しています。

この連盟の研修会として11月17日(火)に、NPO法人ひた水環境ネットワークセンター顧問理事の諫本憲司氏をお招きし、「水郷ひた清流復活運動について」と題した講演を聴講しました。

講演では、同センターのこれまでの活動を振り返りながら、清流復活への熱い思いを語っていただきました。

近年は豪雨災害が頻発し、水が脅威をもたらすこともありませんが、我々は、本市の歴史、文化、経済などあらゆる面で“水”から恩恵を受けていることに思いをはせ、水とともに生きていかなければならないことを改めて実感しました。

### 基幹産業の振興と発展 林業活性化 議員連盟研修

本市議会では、森林・林業・林産業の活性化、国土の保全、

日田市の振興の実現に努めることを目的として議員連盟を設立しています。

この連盟の研修会として12月11日(金)に、市林業振興課の佐藤朝子主査をお招きし、「日田の林業振興について」と題した講演を聴講しました。

佐藤主査は、林業の専門的な資格・知識を有し、全国的にも珍しい地域林政アドバイザーとしての観点から、コロナ禍での木材市況の現状、林業労働者の現状、国の来年度予算(林野関係)の動向、その他多様な内容を語っていただきました。

林業は、長い低迷期から抜け出せない状況が続いています。林業を活性化することは山を守るだけでなく、川上から川下までの大きな産業に連なる雇用維持にもつながり、ひいては災害リスクの低減につながるものとして大きな期待が寄せられます。



選挙管理委員及び補充員

次の4名の方が選挙管理委員に選ばれました。

織田 莊太郎 氏 (天瀬町)

立花 靖邦 氏 (清水町)

合原 眞知子 氏 (隈2)

森山 大二郎 氏 (中央1)

次の4名の方が選挙管理委員補充員に選ばれました。

渡邊 孝章 氏 (前津江町)

小金丸 弘隆 氏 (東町)

戸田 智子 氏 (玉川3)

財津 文憲 氏 (市ノ瀬町)



公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

Q 議員が、親族以外の選挙区内の市民へ、寒中見舞い等、時候の挨拶状を出すことはできますか。

A 答礼のための自筆によるものを除き、禁止されています。自筆とは、議員本人の肉筆であって、パソコン等による裏面印刷のものは、自筆とは認められません。

Q 議員の配偶者等の親族が、葬式に代理出席し、議員の香典を届けることはできますか。

A 議員本人が出席する場合は禁止されていませんが、代理出席の場合は、罰則をもって禁止されています。

この他、議員が、団体の総会や地区の祭などで、寸志・ご祝儀やお酒を出すことや親族以外へ贈るお歳暮・病気見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。違反となります。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。



意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

○FAX 22-8249

○メール gikai@city.hita.oita.jp





## 表紙のみなさん

合言葉は、「CO<sub>2</sub>をくいつくせ！カーボンオフセット！」

今号では、結成から4年目を迎え、木をこよなく愛し、その魅力を市内外に発信している「地球防衛軍日田木（もく）レンジャー」の活動について、代表の高村真志さんとメンバーの皆さんにお話を伺いました。



「木レンジャーカー」で出動！

### 活動のきっかけ

あるイベントで食育を啓発する「食レンジャー」の存在を知り、木材の良さを伝える「木レ

ンジャー」があってもよいのではということから始まりました。木レンジャーの隊員構成

現在は6年生5人と4年生1人の計6人で活動しています。皆さんに覚えてもらえるように、日頃から馴染みのある杉、檜（ヒノキ）、梅、松、櫟（クヌギ）、桜を名前にしました。この春、5名が小学校を卒業するため、次期メンバー構成については思案中です。

### 活動内容

主な活動は、観光祭や木と暮らしのフェアへの参加です。このほかにも年に5回ほど、県内外のイベントへ出向き、クイズの出題や劇の披露などで木の良さをアピールしています。

また、今年の1月16日(土)にはNPO法人木づかい子育てネットワークが実施する「木育・森育楽会」へオンラインで参加し、全国規模の場で活動のアピールができました。

### ウッドデザイン賞の受賞

昨年からコロナ禍で、活動

が縮小する中、卒業を迎えるメンバーもいることから、思い出づくりも含めて何かできないかと考え応募しました。子どもたちが主体で木材や環境のことなどに取り組む姿が評価されたと思います。



イベントの様子

### 隊員として活動した感想

建物などに木が使われていると気持ちよい。イベントでクイズを出しても、木について知らない人が多かった。自分たちも勉強になったし、大好きな木の良さをみんなに知ってもらおうとができてうれしかったです。

## 編集後記

昨年は全国での新型コロナウイルス感染症の拡大、日田市では7月豪雨災害と多難の年でしたが、今号は令和3年新春の発行となるため、明るい話題をお届けしたいと思い、昨年ウッドデザイン賞を受賞した「地球防衛軍日田木レンジャー」取材しました。

本市において林業の歴史は長く約530年前に遡り、かつては日本三大林業地として名を馳せました。

今回の取材では、木レンジャーの活動を通して、子どもたちが楽しみながら木材のすばらしさを学び、伝え、その中で自己肯定感を養い成長していく姿が見えました。隊員の皆さんの今後の活躍に期待します。

(議会報編集委員会委員

宮崎陽治)

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎0214)へ。市議会だよりは、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。